



学校教育目標

- 将来に希望をもち、豊かな知性を磨く生徒
- 自分に厳しく、他を思いやる生徒
- ねばり強く、心身をたくましく鍛える生徒

啓明通信

平成30年度実践目標

<「独立自往」～自らの標を心の中に～>

「チーム啓明」の一員として

教頭 市川 恵 幸

期待と不安が混じりあった新年度が始まり、早いもので一か月が経ちました。各学年とも、少しずつ落ち着いた学校生活を過ごし始めているところです。

緊張の面持ちで入学式を迎えた一年生も、上級生の姿から学ぶ様子が随所に見られ、少しずつ「啓明生」に近づいているように思います。

先日行われた一年生と二年生の異学年交流では、代表班による二年生の発表の質の高さに衝撃を受け、また、仲間をしっかりと見守る二年生の集中力と姿勢の素晴らしさに大変感銘を受けました。

三年生は、入学式や生徒会行事はもちろん、日常生活での落ち着きと余裕のある行動に最高学年の姿をみることができ、大変頼もしく感じているところです。

ところで、本校には多くの<教職員>が勤務しています。このうち<教員>は日々授業や生徒会活動、部活動などを通して、生徒の学びと成長を支えています。もちろん、支えているのは教員だけではありません。事務職員や栄養士など多くの<職員>もいろんな場面で生徒の学校生活をサポートしています。

また、子供たちの成長を深い愛情をもって見守る<保護者>の方、そして、様々な面からそっとサポートして下さる<地域>の方々も、本校の教育活動にとって欠かすことのできない大切な存在です。

今後とも教職員、

保護者の皆様、そして地域の方々と共に生徒の成長を見守っていきたいと思っております。皆様におかれましても、「チーム啓明」の一員として、引き続き御理解と御協力をいただければ幸いです。

「啓明」を支える職員からのメッセージ

業務員から(業務員 大浦美恵子)

業務員の仕事は、朝の家庭からの電話対応や来客への接遇などをしています。生徒の皆さんが職員室入室し、先生方の机から物など持っていくときは、私に一声かけてくださいね。

事務室から(事務職員 工藤麻波・鶴岡佳奈)

事務室では、啓明中の特質に合わせて、予算を計画したり、執行したりしています。また、大規模な校舎修繕の際には、専門の業者と打ち合わせをすることもあります。生徒の皆さんの学びがよりよくなるよう多方面から学校を支えています。

給食室から(栄養士 佐藤加奈子)

給食室では、毎日800余人の給食を作っています。今年度から給食調理業務が民間に委託されましたが、昨年度までと同様に安全で安心な給食提供のために、給食室一同、力を合わせて頑張っていきます。

用務員室から(用務員 小川政徳)

用務員の仕事は、学校施設の整備や修繕、清掃、除雪など多岐にわたります。生徒の皆さんの学校生活がより充実したものとなるよう環境を整えていきます。この新校舎を今後もきれいにしていきたいと思います。

相談室から(相談員 北井佳恵・安本智美)

相談室では、何らかの事情で教室に入りづらい生徒の相談を受けたり、一緒に学習をしたりしながら、様々なサポートをしています。利用については、周りの先生に相談してくださいね。

スクールカウンセラーから(SC 山岸紀)

お子さんのことで御心配な保護者の方も是非いらしてください。「カウンセリングと聞くとちょっと身構えてしまう」というお話をうかがったことがあります。

「子育て相談」だと思って気軽に利用していただければありがたいです。

PTA総会・課外活動振興会総会おわる

4月13日（金）、多くの保護者の方々にご参加いただき、PTA定期総会並びに課外活動振興会総会が行われました。PTA総会では、平成29年度活動報告、会計決算報告、会計監査報告、平成30年度PTA活動目標と方針、予算案が承認されました。また、以下の通り平成30年度PTA役員及び課外活動振興会役員が承認され、併せて担当教員の紹介がありました。



平成30年度 部活動顧問の紹介(常設部のみ)

部活動名	顧問氏名
男子バスケットボール	平田 和也、鈴木 盛晴
女子バスケットボール	鈴木 盛晴、平田 和也
男子バレーボール	坂本 雅春、林 義人
女子バレーボール	松居 潔、林 義人
卓球	渡部 郁野、笠嶋 美幸
女子ソフトテニス	小谷 洋史
バドミントン	内海 周平、山田 泉
サッカー	小川原周太、山田 俊平
陸上競技	佐野 香織、佐藤 聡之
野球	野呂 征輝、岩井 隆一
吹奏楽	鈴木 健夫、宮脇 彩乃
演劇	大澤 奈洸、窪田 進二
英語研究	須藤かおり
合唱	小澤留美子、武内 一恵
美術	石川 早苗

まほうのかいわ～さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメ

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきたいと思います。

まほうのかいわで習慣づくり

ま 学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほ 方法と一緒に考えましょう。

の 伸びを認め、ほめましょう。

かい 改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ わからないこと、できないことに挑戦できるように励ましましょう。

SAPPORO 札幌市教育委員会

右のパンフレットはPTAの学年集会等で配布した資料であり、すでに目を通された保護者の方も多いと思います。

さっぽろっ子「学び」のススメは、学校・家庭・地域が一体となって、子供のよさや可能性を認め、励まし、支える関わりを通して子どもの習慣づくりを進める指針となるものであり、学校と家庭・地域とをつなぐものです。

さっぽろっ子「学び」のススメでは、「学ぶ力」育成に向けた5つのポイントを「まほうのかいわ」としています。学校・家庭・地域が相互に協力し、5つのポイントから、子どもの学習習慣・運動習慣・生活習慣づくりを支えることによって、子どもが自ら目標をもち、粘り強く取り組めるようになることを目指しています。

学校だより「啓明通信」 平成30年度 第2号 発行責任者 学校長 和田 悦明

札幌市立啓明中学校 〒064-0809 札幌市中央区南9条西22丁目2番1号

【電話】(011)561-4168 【FAX】(011)551-4914 <http://www.keimei-j.sapporo-c.ed.jp/>